令和7年度　ケアハウス剣崎　基本方針・事業計画・運営計画

福寿会理念　「福祉の心を社会のために」

私たちは施設を利用される方の個人の尊厳を保持し
日々充実した生活を送られるよう支援します。

基本方針

1．安全で安心できる施設（短期入所事業所含む）サービスを提供します。
2．住み慣れた地域での生活継続の為の在宅サービスを提供します。
3．地域の多様なニーズを探り、地域との共生を図ります。
4．魅力ある職場作りと、人材育成に取り組みます。

これら４つの項目を基本方針とし、住み慣れた地域で生活を続けて行けるように、地域に密着した施設にしていきます。また、ご利用者様がその人らしさを持ち続け、希望する生活ができるように支援します。
ご利用者様に適切なサービスが提供できるようにサービスの質の向上を目指します。

令和7年度　事業計画

◆入居者・利用者の個々の要望を把握し、その方らしく安らぎの持てる安心した生活が維持できるように支援していきます。
◆入居者・利用者の口腔内の健康の保持を図り、自立した日常生活を営むことができるように口腔衛生の管理体制を整えていきます。
◆能登半島地震で被災した避難者をできる限り受け入れ支援を行い、支援活動に参加するなど継続的な取り組みを行っていきます。災害時には、地区の関係機関・町内会と連携しながら対応できるような体制を作っていきます。

運営計画

ケアハウス

◎入居者・利用者の個別の要望を把握して、その要望に沿った個別ケアを実施します。また、行事やレクリエーションを企画する際にも、要望に沿って実施します。
◎入居者・利用者が自分本位の福祉サービスを受け、満足した日常生活を送ることができるように努めます。（満足度調査、懇談会等）
◎認知症のある入居者・利用者の心身状況や意向を踏まえ、尊厳を尊重しその人らしく生活ができるよう日常生活を支援していきます。

ディサービス

◎感染症対策は引き続き職員、利用者様のマスク着用を継続し、その他の対策についても状況を見ながら安心できるような環境を作りサービスを提供します。
◎外出行事、慰問についても徐々に解禁し、楽しみの持てるサービスの提供に努めます。
◎日々の日常生活動作の中で、専門職の指導を受けながら看護師が中心となり機能訓練（リハビリ）に取り組み、利用者の生活の維持や介護予防活動を行っていきます。